



神奈川県
ヒロ横浜デンタル
高橋 浩 先生

カーの新しいコンポジットレジン ハーモナイズの操作性と審美性

私たちは毎日のようにコンポジットレジンを使用しており、臨床になくてはならないマテリアルの一つと考えています。日頃使用しているカーのプレミス

は、操作性、審美性において非常に高いパフォーマンスを発揮しています。

今回、ハーモナイズを使用し、感じた操作性と審美性について述べたいと思います。今回の症例は、30代の女性。テトラサイクリンの色が少し入っている難しいケース。部位は下顎大臼歯で、頬側部に欠損が認められました。窩洞は3mm程の深さ。プレミスフロアブルのA3.5を

窩底部に置き、ハーモナイズのエナメルC2を充填しました。充填時の操作性はプレミスよりも比較的柔らかく、スムーズで成形もストレスなく行えました。患歯はテトラサイクリンの色が入っているため色調の状態が気になりましたが、残存歯質と調和し、非常に審美的に良好な色調となりました。硬化時の収縮も殆ど見られず、研磨時の修正はほぼありませんでした。最終研磨も短時間で綺麗な光沢が得られ、非常に滑沢で審美的な充填となり、患者様にも満足のいく仕上がりとなりました。

今回応用した部位は大臼歯の頬側が主でしたが、今後は前歯の審美領域への応用にも威力を発揮するのではないかと期待しています。



1 下顎6番頬側部に欠損が認められる。



2 窩洞形成後、アダプトセクショナル マトリックスで隔壁を行い、窩底部にプレミスフロアブルのA3.5を充填、光照射を行う。



3 ハーモナイズのエナメルC2を充填。プレミスより柔らかく、操作性もスムーズでストレスなく行える。



4 平筆を用いて、光照射前に最終調整。



5 光照射後、通法に従った研磨操作を行い、短時間で光沢が得られた。



6 完了。残存歯質と同調した審美的な修復が行え、患者様にも満足のいく仕上がりとなった。